

公益財団法人食生活研究会 2023年度事業報告

(1) 公益目的事業

2023年度は、2023年3月9日第96回定時理事会で決議された研究助成、講演会、海外からの留学生支援及び海外への留学生支援を行った。

1) 研究助成

研究者に対する研究助成は研究助成14件及び研究機関に対する補助2件(100万円)の合計16件(1,500万円)の助成を行った。その詳細は以下のとおり。

① 研究助成 14件

No	氏名	機関名	研究テーマ
1	いまいずみ てっぺい 今泉 鉄平	岐阜大学応用生物科学部 助教	食品加工操作による農産物中有用成分のバイオアベイラビリティ制御の可能性
2	かとう えつこ 加藤 悦子	東洋大学 食環境科学部 食環境科学科 教授	各種米粉のデンプン構造と物性解明
3	さがやま ひろゆき 下山 寛之	筑波大学 体育系 助教	日常生活環境下の身体活動と食事から得られる主要栄養素がメタボリックフレキシビリティに与える影響
4	ふるさわ ゆきひろ 古澤 之裕	富山県立大学工学部医薬品 工学科 准教授	オーツ麦βグルカンによる腸内微小環境の変動と炎症性腸疾患予防への展開
5	まつしま りょう 松島 良	岡山大学 資源植物科学研究 所 光環境適応研究グル ープ 准教授	新しい機能性オオムギの創出
6	みたに たかかず 三谷 壘一	信州大学 農学部 農学生命 科学科 生命機能科学コー ス 助教	高齢時に生じる筋肉内異所性脂肪の蓄積を抑制する食品成分に関する研究
7	やまざき はなえ 山崎 英恵	龍谷大学農学部食品栄養学 科 教授	クロスモーダル効果(感覚間相互作用)による料理の風味変化とその応用利用に関する研究
8	よしだ ただし 好田 正	東京農工大学大学院農学研 究院応用生命化学部門 教授	高温高压水を用いた小麦アレルギー予防用小麦粉の作出

9	かわい あやこ 河合 亜矢子	学習院大学 経済学部 経営 学科 教授	加工食品流通の強靱で持続可能なサプライ チェーン構築に向けたロードマップの策定 ～日本とヨーロッパの比較調査研究～
10	ごとう やすお 後藤 康雄	成城大学社会イノベーション 学部 教授	中小食品関連事業者における環境負荷軽減 の可能性と支援に関する調査研究－フード ロス削減を中心に
11	ささき つとむ 佐々木 努	京都大学大学院農学研究科 食品生物学専攻栄養化学分 野 教授	生活習慣病の撲滅に向けた食行動と栄養研 究
12	きしもと あつお 岸本 充生	大阪大学社会技術共創研究 センター センター長	「リスクに基づくアプローチ (Risk based approach)」の分野間比較
13	しらとり ささき こ 白鳥 佐紀子	国際農林水産業研究センタ ー 情報広報室 主任研究員	世界の栄養・食糧安全保障と食料需給にお ける課題 (人々の健康と地球の持続可能性 に貢献できるフードシステム構築に向け て)
14	せきや なおや 関谷 直也	東京大学大学院情報学環総 合防災情報センター 教授	東京電力福島第一原子力発電所事故の社会 的影響 (農林水産物の風評被害や災害時の 社会心理学的側面に焦点を当てた実証研究

② その他研究補助 2件

No	氏名	機関名	研究テーマ
1	つつみ のぶひろ 堤 伸浩	東京大学大学院農学生命科学 研究科 研究科長・教授	持続可能な社会の実現を目指す産学官民 連携型農学研究・教育体制の再構築
2	みうら ひろき 三浦 浩喜	福島大学 学長	農学の特色ある教育研究による福島の復 興と食農人材の養成

2) 講演会

①「食と健康」講演会

第31回「食と健康」講演会は2023年9月12日（火）午後、クラブ関東大ホールにおいて「食と健康」を主テーマに開催した。

第一部で2022年度に研究助成を行った中から、高橋 将記 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 准教授、後藤 真生 農研機構食品研究部門 上級研究員がそれぞれ研究報告の発表を行い、第二部で、五十嵐 隆 国立成育医療研究センター 理事長 東京大学 名誉教授が、「子どもを biopsychosocial（身体的・心理的・社会的）に捉え、支援する」について講演した。

なお、2022年度に引き続いて会場とオンラインの同時配信を行った。その結果、会場48名、オンライン137名、合計185名の参加者となり、盛況の内に終了した。

②フードコミュニケーション講演会開催

「フードコミュニケーション講演会」を2回開催した。

講演会の内容は以下のとおり。

第8回

日時 : 2023年11月17日（金） 午前10:45~12:00

講師 : 永井 孝志 氏 農研機構農業環境研究部門 上級研究員

場所 : 会場（KKRホテルTOKYO）、オンライン配信実施

テーマ:「リスクのものさしで考えるリスク・安全・リスクコミュニケーション」

第9回

日時 : 2024年2月29日（金） 午前10:45~12:00

講師 : 大村 美香 氏 朝日新聞くらし報道部記者

場所 : 会場（KKRホテルTOKYO）、オンライン配信実施

テーマ:「新聞記者から見たフードコミュニケーションの現状」

3) 海外からの留学生支援事業

2023年度は以下の7名に奨学金を支給した。

ミナ バハリさん（東京大学大学院在籍、出身国：米国）

グエン ティ ホアイ トゥオンさん（東京農業大学大学院在籍、出身国：ベトナム）

エルデネー ビンデリアさん（御茶ノ水女子大学大学院在籍、出身国：モンゴル）

スペイン ドリュウ ライリーさん（筑波大学大学院在籍、出身国：米国）

ソウ カンイさん（東京工業大学大学院、出身国：台湾）

セリンビビアン ラインハトさん（横浜国立大学在籍、出身国：ドイツ）

スパトライウォーラポン ガウィターさん

（上智大学言語教育研究センター在籍、出身国：タイ）

奨学生は下記の行事に参加し、日本の食生活等に関して知見を深めた。

- ・当財団主催第31回「食と健康」講演会（参加留学生による挨拶実施）
(2023年9月12日)
- ・日清製粉グループ「製粉ミュージアム」見学会
(2023年11月27日)
- ・OB、OGオンライン同窓会
(2024年1月20日)

4) 我が国から海外への留学生支援事業

2023年度より新たに事業を開始し、以下の2名に対して奨学金の支給を開始した。

- ①石川 凜 京都大学農学部食料・環境経済学科卒
留学先 オックスフォード大学大学院MBA 1年間
- ②高橋 天洋 東京大学大学院数理科学研究科数理科学専攻修士課程在籍
留学先 アムステルダム大学ILLC修士課程 2年間

奨学金は4か月ごとに5千米ドル（年額15千米ドル）を本人指定の預金口座に送金している。

(2) その他

人道支援・災害復興支援

以下の寄付を行った。

- (1) 寄付先 : 石川県共同募金会
指定用途 : 令和6年能登半島地震災害義援金
寄付額 : 300,000円
実施日 : 2024年3月27日
- (2) 寄付先 : 福島県
指定用途 : 東日本大震災ふくしまこども寄付金
寄付額 : 300,000円
実施日 : 2024年3月27日
- (3) 寄付先 : 特定非営利活動法人 国境なき医師団日本
指定用途 : 「緊急チーム」募金
寄付額 : 300,000円
実施日 : 2024年3月27日

事業報告附属明細書

2023年度事業報告には「一般社団法人及び一般社団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。